

毎月第4水曜日に発行予定。



おしらせ

【生活習慣病教室開催】

14時から約30分間 要予約
(TEL:0776-35-8822)

- 9月7日 (土)
糖尿病の食事療法
(管理栄養士)
- 9月14日 (土)
糖尿病のお薬について
(薬剤師)
- 9月21日 (土)
高血圧、脂質異常症の
お薬について (薬剤師)

生活習慣病 脂質異常症と診断されたら、 すぐ薬が必要？

同じ脂質異常症でも、脂質バランスに異常があるだけの人もいれば、多くの危険因子をもっていたり、すでに冠動脈疾患があったりすることもあります。生活改善は誰にも必要ですが、すぐに薬を使うとは限りません。

薬の必要性は、動脈硬化による病気の危険度に応じて決められます。原則として、冠動脈疾患を起している人の再発予防では生活改善と同時に薬物治療を始めますが、そうでない場合は、まず生活習慣の改善をかけたのち、効果が見られなかった場合に薬物治療を考えます。

みなさん、当院のロゴマークをご存知ですか？



当院スタッフ 看護師

- ・ひらざわのイニシャル 'H'
 - ・横から見ると、ハートの形
 - ・人と人、病と人が向き合い、
つきあっていける
- これらの思いが込められています
みなさんも、これらを思い浮かべながら、
ロゴマークをご覧になってみてください♡

院長ブログ～一語一笑 (いちごいちえ)～

「3にまつわる話」

今年の夏もとにかく暑かったですね。試合中に足をつる高校球児を今年ほど見たこともないような気がします。そんな酷暑でしたので、植栽の水遣りも大変で、夕の水遣りは日没後になることもありました。日没後夏の夜空で一際目についたのが、デネブ、ベガ、アルタイル3つの一等星からなる夏の大三角形。しかし、そこから少し目を下に向けると赤く輝く蠍座の一等星アンタレスが見えます。そこでたわいの無い疑問が、「なぜアンタレスを仲間に入れ4角形にしなかったのだろう？」

そう言えば、世界三大～だの、三日坊主、三日天下、三つ子の魂などなど、人は何かと3で括ることが多い気がします。とある脳科学者は、「人間の脳が楽に思い出すことができるのは3つまで。」と言い切ります。根拠はよくわかりませんが、3という数字が何かしらの安定感とまとまりを人に感じさせることは、古代より知られていたようです。

私たちのクリニックも開業して3カ月。まだまだ安定には程遠く、石の上にも3年とは言いますが、これまでの診療スタイルを見直す最初の区切りと考えています。院内にアンケート用紙を用意しておりますので、当院への皆さんからの忌憚ないご意見をお聞かせください。ちなみにこの医心伝心は今回が第3号になります！



ご意見箱は受付の前にあります



院長 平澤元朗先生